

## クローデット・コルベール

Claudette Colbert

生年月日 1903/09/13

出身地 フランス／パリ

没年 1996/07/30

関連人物 ノーマン・フォスター（元夫）

## 【バイオグラフィ】

■本名はLily Claudette Chauchoin。父は外交官だった。6歳の時にNYへ渡り高校卒業後、速記者となったが、女優を志し23年舞台デビュー。幾つかの舞台に立った後の27年「力漕一挺身」で映画デビュー。しかし当時は映画にあまり興味が無く、その後は舞台に専念。が、時代はトーキー移行期で、新たなスターを探していたパラマウントが彼女に目を付け、「女は嘘つき」や「壁の穴」に出演。それでも彼女は舞台にこだわり撮影はNYで行われ、夜には舞台に出演していたという逸話まである。34年にコロムビア作品の「或る夜の出来事」に出演してアカデミー主演賞を受賞。キャプラ、ゲーブルと共に一躍有名になる。以降はコメディからシリアス・ドラマへとイメージを変え、40年にはフリーの身となってさまざまな役に挑戦。60年からは映画出演は無くなったが、時々ブロードウェイに出演していたという。28年、舞台共演が縁でノーマン・フォスターと結婚するが35年に離婚。同年医者と再婚した。96年死亡。写真は左側からしか撮らせなかった事は有名な話。

## 【フィルモグラフィ】

グレンヴィル家の秘密（前・後）（1987）	出演
二十歳の火遊び（1961）	出演
運命（1954）	出演
戦争と女（1953）	出演
マレー・ゲリラ戦（1952）	出演
結婚しましょう（1951）	出演
丘の雷鳴（1951）	出演
狙われた結婚（1950）	出演
三人の帰宅（1950）	出演
花嫁売ります（1949）	出演
ママの新婚旅行（1948）	出演
眠りの館（1948）	出演
卵と私（1947）	出演 :ベティ・マクドナルド
離愁（1946）	出演
秘めたる心（1946）	出演
恋愛超特急（1946）	出演
奥様の冒険（1945）	出演
君去りし後（1944）	出演
淑女と拳骨（1943）	出演
パームビーチ・ストーリー（1942）	出演
ひばり（1941）	出演
追憶（1941）	出演

囁きの木陰 (1940)	出演
ブーム・タウン (1940)	出演
モホークの太鼓 (1939)	出演
ミッドナイト (1939)	出演
青髭八人目の妻 (1938)	出演
巴里で逢った彼 (1937)	出演
トヴァリッチ (1937)	出演
セイルムの娘 (1937)	出演
花嫁の感情 (1936)	出演
二国旗の下に (1936)	出演
社長は奥様がお好き (1935)	出演
輝ける百合 (1935)	出演
白い友情 (1934)	出演
クレオパトラ (1934)	出演
模倣の人生 (1934)	出演
或る夜の出来事 (1934)	出演
恐怖の四人 (1934)	出演
霧笛の波止場 (1933)	出演
ブルースを唄ふ女 (1933)	出演
三角の月 (1933)	出演
百米恋愛自由型 (1932)	出演
暴君ネロ (1932)	出演
お化け大統領 (1932)	出演
彼女の名誉 (1931)	出演 : ジュリア・トレイナー
女秘書の秘密 (1931)	出演
貨物船と女 (1931)	出演
陽気な中尉さん (1931)	出演
チュインガム行進曲 (1930)	出演
屠殺者 (1930)	出演
恋愛四重奏 (1930)	出演
女は嘘つき (1929)	出演
壁の穴 (1929)	出演
力漕一挺身 (1927)	出演